

単元	ドリル教材	ライブラリ
<p>私たちの食生活</p>	<p>教材数:13 問題数:71 食事の役割/健康に良い食習慣 などの問題を収録</p>  <p>下の野菜の切り方のうち、いちよみ刃はどれか選びなさい。</p> <p>&lt;包丁の使い方・野菜の切り方&gt;</p>	<p>(OP)ネットワーク図鑑(食べ物百科) 図鑑でさらに詳しく調べる</p>  <p>&lt;六つの基礎食品&gt;</p>
<p>私たちの衣生活と 住生活</p>	<p>教材数:12 問題数:61 衣服の働き、衣服の選び方と活用 などの問題を収録</p>  <p>洗濯物の手入れの方法を表す記号で、「塩素系および酸素系の漂白剤を使うことができる」ということを意味するものはどれですか。下から選びなさい。</p> <p>&lt;衣服の手入れと表示に応じた洗い方&gt;</p>	<p>(OP)ニューワイド学習百科事典 百科事典でさらに詳しく調べる</p>  <p>【ミシンはだれがいつ作ったの】</p> <p>●(ギ)のワイゼンロール</p> <p>1755年、イギリスのワイゼンロールが初めてミシンを発明しました。しかし、実用化されませんでした。実用化された最初のミシンは、19世紀の始め、スコットの住居でジェイムズ・ワットによって作られました。このミシンは、木の歯車を使ったミシンで、縫製を円筒のために回転させました。しかし、このミシンを使うことにより、縫製を失うことをおそれた住居によってミシンはこぼれられました。</p> <p>その後、いろいろなミシンが考えられましたが、1846年に、アメリカのシンガーが多くの改良を加えた実用可能なミシンを開発しました。このミシンが今日のミシンのもとになっています。20世紀になると、ミシンの普及が速くなり、縫製機はミシンだけでなく、針を右に回すことができるようになって、ジグザグミシンが考えられました。</p> <p>●(ギ)のワイゼンロール</p> <p>日本での最初のミシンは、1854年、ワットの2度目の来日のときに、将軍家定の夫人におくられ</p> <p>&lt;ミシンはだれがいつ作ったの&gt;</p>
<p>私たちの成長と 家族・地域</p>	<p>教材数:2 問題数:13 家庭や家族の機能/幼児の心身の発達 などの問題を収録</p>  <p>幼児にふれ合ふときに気をつけることは何ですか。次のア〜エから、あてはまるものをすべて選びなさい。</p> <p>ア: 話すときは、幼児と視線の高さを合わせる。 イ: 爪は短く切り、時計針などは外す。 ウ: 大きな声を出さない。 エ: 高く抱きかかえたり、激しく動かしたりして、楽しませる。</p> <p>ア、イ、ウ、エ</p> <p>&lt;幼児の生活と遊び/幼児との触れ合い&gt;</p>	<p>(OP)ニューワイド学習百科事典 百科事典でさらに詳しく調べる</p>  <p>しゃかいせい【社会性】</p> <p>責任感や協調性など、まわりの人々とかかわる場合の態度や行動のしかたのこと。幼児期は親への依存心が強いが、入学後は、友だちや先生などのかかわりのなかで身につけていく。中学生のころ大きく発達するが、生活リズムや性格なども影響するので、その発達の速さは個人差が大きい。</p> <p>&lt;社会性&gt;</p>
<p>私たちの消費生活と 環境</p>	<p>教材数:6 問題数:31 私たちの消費生活/商品の選択と購入 などの問題を収録</p>  <p>原料に、規定の割合以上の古紙を利用していることを示すマークはどれですか。下から選びなさい。</p> <p>環境に配慮した生活</p>	<p>(OP)ニューワイド学習百科事典 百科事典でさらに詳しく調べる</p>  <p>さんアール【3R】</p> <p>地球環境の保全。二酸化炭素の放出による温暖化の防止のために、資源の再利用や廃棄物の削減を推進するための3つのRを頭文字にする取り組み。3Rとは、Reduce(ごみの減量化)、Reuse(まだ使える家電製品や家具、服飾品、容器などの再利用)、Recycle(原料にもとして再活用)のこと。環境省や地方自治体が3Rを合い言葉(して)運動を進めている。最近ではこれに、Refuse(不要なものは買わない)、断り)、Repair(修理して使いつづける)を加えて「5R」ということもある。</p> <p>&lt;3R&gt;</p>